

より現場にあわせた、専門的なサポートを
＜保育所・認定こども園・幼稚園＞

園にあわせて『えらべるサポート』

陽光園の職員が各園に訪問し、専門的な視点を通して先生たちの『支援保育の実践』を支えます。

～園のスキルアップしたい内容にあわせて

次のようなメニューを提供します～

＜園内研修のサポート＞

学びたいテーマについて、陽光園職員が研修の講師をします。例えば・・・

【基礎編】

◇気になるお子さんへの関わり方
～発達障害児の理解のために～

【食事について】

◇乳幼児期の食支援
◇乳幼児期の食支援～姿勢・操作編～
◇誤えんと窒息について

【関わり方】

◇気になるお子さんへの関わり方
～理由とタイプ別の対応について～
◇ダウン症児への関わり方
◇医療的ケア児への関わり方

【あそび・ことば】

◇こどもの発達を促す遊び
◇こどもの運動発達と遊び
◇ことばと聞こえについて

【保護者支援】

◇気になる子の保護者支援について
◇個別支援計画の作成ポイントについて

など・・・

＜ケーススタディ 事例検討会のサポート＞

園内で行っているケース会議等に、アドバイザーとして参加することができます。具体的なお子さんの事例をもとに、発達の状態や、行動の理由についての話し合いの助言をしながら、職員全体の学びをサポートします。

＜サポート内容の相談＞

どんな内容がよいかわからない場合も、園の様子や状況をうかがい、多職種で連携しながら、園のニーズに合わせた研修を行います。



連絡先: 陽光園療育相談室
042-756-8435



テーマ名	こんな内容です
気になるお子さんへの関わり方 ～発達障害児の理解のために～ (心理職)	発達障害に関する基本的な内容を、得意・苦手、こどもの持つ考え方のクセ等の観点からお話します。
乳幼児期の食支援 (言語聴覚士、管理栄養士)	食べる・飲みこむメカニズムや発達段階に応じた食形態、誤えんや窒息事故の予防法についてお話します。
乳幼児期の食支援～姿勢・操作編～ (作業療法士・理学療法士)	座る姿勢の大切さや椅子の工夫、発達段階における食具操作の捉え方や食具や環境設定など幅広くお話します。
気になるお子さんの関わり方 ～理由とタイプ別の対応について～ (作業療法士・保育士)	気になるお子さんのタイプに合わせ感覚や運動の視点から対応法についてお話します。
ダウン症児への関わり方 (言語聴覚士・理学療法士)	ダウン症の特徴的な発達の中の身体や運動の特性、ことばやコミュニケーション、食事についてお話します。
こどもの発達を促す遊び (理学療法士・作業療法士)	お子さんの身体や手先の発達から、日々の保育にとりいれやすい遊び等についてお伝えします。
ことばと聞こえについて (言語聴覚士)	ことばってどうやって発達するの？耳の聞こえから発音、吃音などゆたかなコミュニケーションのためにこどもとの関わり方のヒントをお伝えします。
気になる子の保護者支援について (心理職・社会福祉職)	保護者支援について、日頃のやりとりや、相手と支援者の立ち位置をふまえた関係づくりをテーマにお話します。
個別支援計画の作成ポイントについて (保育士)	支援保育の計画作成時、特に短期目標の立て方のポイントのスマールステップについてお話します。
医療的ケア児への関わり方 (保健師・保育士)	医療的ケア児の集団での一般的な配慮や他児との交流方法についてお話します。

＜時間について＞
園と調整させていただきますが、13時～15時の設定で、45分の研修を入れ替え制で2回行うことで多くの方に参加いただける方法が大変好評です。

